

チャレンジ！！
オープンガバナンス2016 宇部市報告会

地域課題タイトル： ごみの減量化

アイデア名：

**市民一人ひとりによる「生ごみの水切り」で
ごみを減らそう！**

チーム名： 宇部市環境衛生連合会

* チーム紹介

宇部市環境衛生連合会

会 長	植木 啓史
副会長	渡壁 正英
”	新谷 弘昌
理 事	三好十武士
事務局	吉永 貞法

宇部市環境衛生連合会(略称 環衛連)

行政と協力して、市民の生活環境と衛生の維持・改善に努める団体で、市内24支部より構成されます。

* アイデアの概要

削減対象の検討

項目		H22	H23	H24	H25	H26
ごみの組成	紙類 (%)	31.7	33.5	34.9	38.1	39.5
	厨芥類 (%)	17.7	16.9	23.0	24.8	26.1
	草木類 (%)	21.1	18.8	15.5	10.9	9.9
	布類 (%)	4.6	8.2	9.4	7.4	5.5
	プラスチック類 (%)	18.5	16.9	12.8	14.8	15.4
	不燃物 (%)	6.5	5.8	4.6	4.0	3.6
成分	水分 (%)	47.7	44.7	46.6	47.0	48.1
	灰分 (%)	8.2	7.4	6.1	6.3	4.1
	可燃分 (%)	44.1	48.0	47.3	46.7	47.8

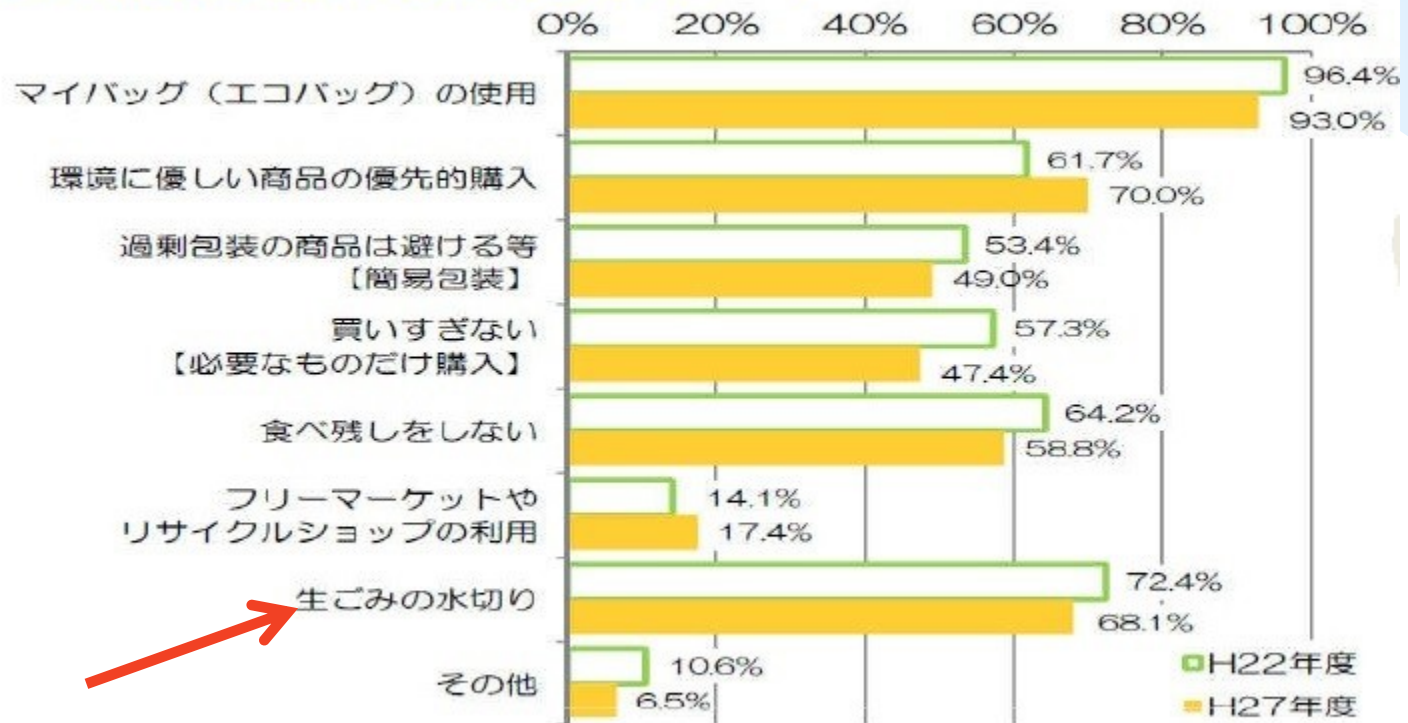
※宇部市一般廃棄物処理基本計画後期基本計画素案(H28)より

組成からは 紙類、成分では 水分 が多い !

* アイデアの概要

市民の取組状況

ごみ削減に関する市民アンケート



〔日常生活におけるごみ減量の取組状況〕

* アイデアの概要

環衛連の活動

平成27年度実施行事

啓発活動(本部・支部で実施) 12回

環境衛生保全活動(各支部で実施) 101回

研修・見学(各支部で実施) 40回

宇部市廃棄物対策課と協同開催

市内の小学校において「段ボールコンポスト」に関する
研修や実習を年数回実施。

* アイデアの概要

概要のまとめ

1. 「水切り」の徹底を多数の市民に広げることでゴミを減量します。
2. 小学生対象の「水切り」の研修会を開催します。
3. 研修内容は「水切り」グッズの考案・製作、家庭での実行。
4. 各家庭でのゴミ排出量を計算させ、宇部市の平均値と比較させる。
5. 毎年、この研修を続け、宇部市の削減目標(H33, 840g)達成を目指します。

* アイデア実現までの流れ

1. 「水切り」研修会の準備

実施する小学校、学年、時期など廃棄物対策課や教育委員会、
小学校と協議して進めます。

* アイデア実現までの流れ

2. 「水切り」研修会の概要

研修は3回とし、子どもや家庭の反応も見ながら進めます。

1) 「水切り」グッズのアイデア検討(研修1回目)

- ① ゴミの課題、「水切り」の効果を解説
- ② ワークショップで、各班ごとに「水切り」グッズを検討します。

* アイデア実現までの流れ

2) 「水切り」グッズの製作実習(研修2回目)

- ① 班ごとに検討した「水切り」グッズを製作します。
- ② 製作した「水切り」グッズは持帰り、一定期間使用し、ゴミ出し量(重量)を計測します。

* アイデア実現までの流れ

3) 成果報告(研修3回目)

- ① 各家庭でのゴミだし量を宇部市の平均値と比較して、各班でまとめたものを発表します。
- ② 優秀な班は「水切りマスター」として表彰します。

* その他

アピールポイント

1. 「水切り」の徹底は、ゴミ減量に効果を上げる余地があります。
2. 環衛連の組織力を利用します。
3. 小学校での研修は、子ども本人に環境教育を体験させる良い機会になると共にその家族にも浸透させる効果を期待できます。
4. 更に、廃棄物対策課に協力して頂き、ゴミ減量効果が数値として市民に示すことができれば、この運動が加速されると考えます。

以上です。
ありがとうございました。

終了

「水切り」用品



三角コーナー



流台バケツ



排水溝用ゴミ受け



ポリ袋コーナー



水切り紙袋



水切りネット